



会 議 録

会議の名称	令和5年度第1回名取市行政改革推進会議
開催日時	令和5年7月20日(木) 午前10時05分～午前10時35分
開催場所	名取市役所 6階第1会議室
出席者	高橋会長、伊藤(昌)委員、小島委員、相澤委員、林委員、阿部委員、大林委員、中村委員、須永委員、岩井委員、川村委員、櫻井委員、伊藤(宗)委員、今野委員
欠席者	なし
事務局	小平企画部長、山家政策企画課長、林課長補佐、新田主幹兼行政管理係長、小島主査、佐藤主査
公開・非公開の別 (非公開の場合はその理由)	公開
傍聴人の数 (公開した場合)	0人

開会前、令和5年4月1日付での委員就任者(2名)への委嘱状交付式を挙行(市長出席)。

1 開 会

2 会長あいさつ

3 会議の公開

名取市審議会等の会議の公開に関する要綱第2条第2項の規定により本会議が公開の対象であること、同要綱第4条の規定により全て公開とすることに問題はない旨を説明。協議の結果、公開することについて異議はなかった。また、議事録については要点筆記とすることについて諮り、了承を得た。

4 議 題

(1) 報告事項

「令和5年度 第六次名取市行財政改革大綱実施計画取組方針」について資料を基に事務局説明(資料1-1、1-2、1-3については全項目を説明。資料1-4は、記載されている30項目が、実施計画期間中「継続して実施する」項目のため、内容に変更のある項目(3項目)について説明した)。

事務局説明後、会長より資料 1、資料 1-1 から 1-4 について委員から意見・質問を求めた（先ず事務局が説明を行った項目に対しての発言を求め、その後に資料全体に対する発言を求めた）。

委員 資料 1-2（2 ページ）のNo.3 公共交通体系の見直しについて、様々な市民の意見を聞いているとのことだが、先日、公民館ごとに区長と町内会長を集めて公共交通の話し合いの場を設けたと聞いているが、どのようなことを説明したのかお知らせいただきたい。

事務局 今年 2 月に区長、町内会長に説明をさせていただいている。その際は、どのような見直しになるか、どのような方針で進めているかなどと、実証実験の概要について説明を行っている。

次に、7 月に入り、改めて制度の詳細な内容について区長、町内会長の皆さんに説明を行っている。

10 月から実施する実証運行では、デマンド交通の部分と「なとりん号」の二つに分けた形で行う。「なとりん号」は、これまで幹線路線と生活路線の二系統で運行していたが、生活路線の部分廃止し、そこをデマンド交通に切り替える内容となっている。

幹線路線は大きな変更はないが、JR との接続を考えてのダイヤ改正や、渋滞を避ける路線変更などを行う。

デマンド交通は、予約を基に「自宅に迎え」に行き、目的地近くの「指定乗降場所」（指定乗降場所は複数ある）まで乗車いただく内容となっている。指定乗降場所は、市内の主な病院や商業施設、公共施設などを設定している。

実証実験を通して指定乗降場所の位置や運行の時間帯などに対する意見、利用者数の動向などをみながら、来年度の本格運行に繋げていく内容となっている。

委員 資料 1-4（6 ページ）のNo.13 超過勤務の縮減について、目標値が高すぎるのかわからないが実績とかけ離れている。どのように削減に努めるのか具体的なものがなく、目標（の設定）だけで終わっているのではないか。（この意見は、議事の取扱い（順序）の関係で事務局からの説明はこの段階では一旦保留とされた。）

委員 資料 1-4（6 ページ）のNo.12 次世代を担う職員の育成について、職員の研修は初任者、5 年経過、10 年経過など段階を追った経験（年数）による研修の場があるのか。

公民館が地区の行政の窓口となっている。市民の声を聞く、市民がどのような考えを持ち、どんなことを希望しているかについて、公民館は広く様々なことに関係するので、そのような話（を受け止める）ため、公民館に来て研修をするよう

な初任者研修が一つあってもよいのではないか。

事務局 職員研修については、市町村職員研修所が富谷市にあり、最初は初任者研修、その後に経験年数に応じた研修を受けることになっている。また、係長への「監督者研修」など、経験年数に応じた研修を受ける機会がある。

公民館での研修に対する意見は、総務課に申し伝えておく。

事務局 (先ほど一旦保留とした資料 1-4 (6 ページ) のNo.13「超過勤務の縮減について」の説明)

(超過勤務時間の目標と実績の乖離は)令和 2 年、令和 3 年と新型コロナウイルス感染症による突発的な業務や、災害対応などもあり超過勤務の削減には至っていない。一方で「ノー残業デー」を設定し、各部署で徹底して取り組むこと、今年度についてはその方針で全体的に動いているところである。

5 閉 会

以 上

令和 5 年 8 月 15 日

会 長 高 橋 真